

## 第2回とまこまい得する街のゼミナールが始まります

**とき** 10月5日(土)～11月6日(水) **ところ** 各店舗

各商店の店主やスタッフが講師となって専門的な知識や情報、商品を選ぶコツなどを原則無料でお伝えするミニ講座『まちゼミ』の第2回が開催されます。受講は申し込み順となっていますので、気になる講座をチェックして、直接、店舗へ受講の申し込みをしてください。全ての講座は、HPまたは各コミセンに設置のチラシでご確認ください。



苫小牧 まちゼミ

検索

**料金** 無料 ※材料費がかかる講座もあります  
**持参するもの** 各講座によって変わります  
**申込方法** 受講日前日までに店舗へ直接  
※申し込み順

### 講座の一例 (全29講座)

- きつけワンポイント・レッスン
- 水晶ブレスレット作成講座
- たのしい消しゴムはんこをつくろう！！
- ゴールド・プラチナ・シルバーお手入れ教室
- 空気をキレイにするアレンジをお部屋に
- リラクゼーションエステ
- 結婚のあれこれギモン解消講座 花嫁大集合
- 遠近・中近・近々レンズ見え方体験
- 野球グラブのお手入れ・型作り
- パソコンで楽しい作品づくり
- はじめての毛筆書道体験 など

## まちづくりフォーラムを開催します

**とき** 10月9日(水) 18時30分～20時30分  
**ところ** グランドホテルニュー王子 2階 芙蓉の間

今年のまちづくりフォーラムは愛知県岡崎市より内閣府地域活性化伝道師、経済産業省タウンプロデューサーとしても活躍中の松井洋一郎氏を講師に、中心市街地活性化についての講演会を行います。今や全国で広がりを見せている『まちゼミ』の生みの親が語る、中心市街地活性化の秘訣を分かりやすく、事例を交えながら商売人の視点で講演していただきます。

**定員** 100人程度 申し込み順  
**申込方法** 10月8日(火) 17時までに氏名、住所、連絡先(様式不問)を明記の上、電話またはファクス、Eメールで(ファクス、Eメールの場合は、まちづくりフォーラム申し込みとお書きください)  
☎32-6062 ☎32-3808 ✉matinaka@city.tomakomai.hokkaido.jp

### ぬくもり灯油の申請について

平成25年度道市民税が非課税の世帯のうち、次の支給要件を満たす世帯に灯油購入費などの一部を助成します

**対象者世帯** 平成25年10月1日現在、本市に住民票を有する ●高齢者世帯Ⅱ 65歳以上の高齢者がいる世帯 ●障がい者世帯Ⅱ 重度心身障害者医療費助成を受けている方がいる世帯 ※生活保護受給世帯、社会福祉施設や病院に長期入所(入院)している世帯を除く

**支給要件** ●年間収入額の合計が一人世帯で140万円以下(一人増えるごとに60万円加算) ※収入とは給与、老齢年金・遺族年金・障害年金や特別障害者手当・児童手当・児童扶養手当などを含む ●

預貯金額の合計が一人世帯で50万円以下(一人増えるごとに50万円加算) ●別世帯の課税者と同居していない

**支給額** 1世帯あたり 1万円

**持参するもの** 世帯全員の ●平成24年の収入がわかるもの(源泉徴収票・課税証明書・年金振込通知など) ●預貯金額のわかる通帳、印鑑

**申込書配布** 社会福祉課、介護福祉課、勇払のぞみ出張所、駅前証明取扱所、各コミセン

**申請受付** 10月1日(火)～平成26年2月28日(金)(土・日曜日、祝日を除く)に必要書類を直接 社会福祉課、介護福祉課、勇払のぞみ出張所

**詳細** 社会福祉課 ☎(32)6354

### 市長コラム

## 実践躬行

苫小牧市長 岩倉博文

「まちの応援団」

9月17日に市役所ロビーで、とまチョップ「ゆるキャラ®グランプリ2013」投票開始イベントを行いました。昨年の全道1位、全国14位という結果からさらなるステップアップを図り、全国トップ10入りを目指しておりますので、皆さんの応援をお願いいたします。

今年、とまチョップ躍進の年と位置づけ、市では公式ソングの作成や東京でのTV出演など積極的なPRを行っております。また企業においても、商品や名刺にと、様々な形でとまチョップを活用いただいております。

そうした中、青年会議所の主催で、10月26、27日に「北海道ご当地サミット」が緑ヶ丘公園で開催されます。これは、集結する約50体のキャラクターを通して各地の特色、魅力を再発見していただくという取り組みです。未来を担う若者達がまちを応援しようという立ち上がり、確かな実行力と柔軟な発想で企画したこのイベントに、私も大いに期待しております。

応援する目標を持ち、心を一つに取り組む。これは、まちづくりにとって重要なプロセスです。とま



チョップの活躍を契機に、チャレンジできる風土が生まれつつある今の状況を大切に、夢を持つ人を支え、積極的にサポートしていただけるまちづくりを進めてまいります。